



よく生きよ

大仙市立大曲中学校
2年学年通信 No. 1
令和2年4月9日

新たな希望を抱き 春風に立つ

新型コロナウイルスに翻弄された年度末、春季休業を終えて、やっと本日、新学期をスタートすることができました。世の中はまだまだ落ち着かない状況ですが、どんな状況にも臨機応変に対応し、希望をもって進んでいきたいと思えます。

蒼命学年の2年目は新たに学年に加わった7名を入れた14人のスタッフと新たな8つの学級となった、248名の生徒の皆さんとでスタートします。お互いに新しい環境に慣れ、お互いのことを深く理解し、お互いのことを認め合って充実した楽しい学校生活を築いていけるようにしたいと思います。

2年生は後輩ができ、「清く、正しい曲中生」の手本となって行動する立場となります。また、曲中の先頭に立って学校をリードする3年生をサポートし、活動を進める役目も担うこととなります。この1年間で更に「よく生きよ」の意味を考え、「曲中生として成長する」ことを目標に何事にも全力で取り組んでほしいと思っています。

保護者の皆様には昨年度同様のご協力をいただけますようお願いいたします。

始業式で永沢さんが発表した今年度の抱負を紹介します。

二年生になってがんばりたいこと

私は二年生になって頑張りたいことが三つあります。

一つ目は勉強です。苦手なところは何度もやっていましたが、五教科の全範囲はやることができず、テスト後に後悔したこともありました。そこで、今年はしっかり計画を立ててやりたいと思えます。また、英語検定にも挑戦して、苦手意識を克服したいです。

二つ目は自分の意見をはっきり言えるようになることです。私はいろいろと深く考えすぎて、友達に思ったことをはっきり言うのが苦手です。しかし、これからは気軽に話すことができるように頑張り、学校生活をよりよいものにしていきたいです。

三つ目は部活動です。私は美術部に所属していますが、去年はコンクールなどに挑戦する機会があまりありませんでした。今年はコンクールへの出品を目指し、気合いを入れて取り組んでいきたいと思えます。また、一年生も入部するので、和やかでありつつも、しまりのある空気にできるようがんばりたいです。

中学校生活も二年目に入り、慣れてきて、だらけてしまいがちになる時期でもありますが、来年にはすぐに受験がやってくる大事な時期でもあります。一年生のときの反省を生かし、この三つの目標に向かって、気を引き締めて、努力していきたいと思えます。

